

おだわらSDGsウィークについて

本市では、持続可能な地域社会の実現に向け、「人の力」に主眼を置き、現場での学びと実践の循環に注力しながら、経済・社会・環境の三側面の取組を進めてきました。

こうした取組が評価され、昨年7月に国の「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定されたことを契機に、10月には民間主体の組織として「おだわらSDGs実行委員会」が立ち上がり普及啓発を展開するとともに、企業や団体等との「SDGsパートナー制度」の運用を開始するなど、官民連携の機運を高めています。

そこで、令和2年2月16日（日）から24日（月・休）までの期間を「おだわらSDGsウィーク」として位置付け、多くの方々にSDGsを身近なものとして捉えていただくための様々な取組を行うものです。

1 各種フォーラムを開催（主催：おだわらSDGs実行委員会）

（1）おだわらSDGsフォーラム

SDGs関連の取組を推進していくためのキックオフイベント。市が描く持続可能な地域社会の姿を共有するとともに、市長・商工会議所会頭の対談や二宮金次郎の映画上映を通じて、小田原におけるSDGsを身近なものとして捉えていただきます。

【日時】 令和2年2月16日（日）15:00～18:00

【場所・人数】 小田原お堀端コンベンションホールA・B

（2）女性と描くおだわらのSDGs

SDGsのゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」に着目し、対談と映画上映を通じて本市におけるジェンダー平等と女性の輝く社会を参加者とともに考えます。

【日時】 令和2年2月22日（土）15:00～17:30

【場所・人数】：小田原お堀端コンベンションホールA・B

（3）次世代と描くおだわらのSDGs

本市で展開するSDGs普及啓発のメインターゲットである高校生を中心とする次世代と、市内企業をはじめとする「おだわらSDGsパートナー」との関係づくりの場としてフォーラムを開催。次世代が描くおだわらのSDGsを参加者と共有します。

【日時】 令和2年2月24日（月・休）13:00～15:00

【場所】 小田原地下街ハルネ小田原 うめまる広場

2 SDGs体感事業（主催：小田原市）

神奈川県が構築した「まちのコイン」というポイントアプリを活用し、「人と人がつながること」「地域と人がつながること」「地域によいこと」に関するイベントへの参加や行動することでポイント（小田原のポイントの単位＝おだちん）を得て、そのポイントを使用して店舗等のスポットでの特典が得られるなどの循環を作ることによって、「地域活性化」や「SDGsの自分ごと化」につなげていきます。

【開始日時】 令和2年2月24日（月・休）からプレスタート

【事業イメージ】



3 キービジュアルの作成

SDGs未来都市小田原の取組の認知を通じて、世界について考えていただくことを目的に、未来への想いが幾重にも重なっていることをイメージしたキービジュアルを作成し、今後実施するイベントやPR活動など様々な場面で使っていく予定です。

Think
MIRAI

小田原から未来を考える

(基本形)